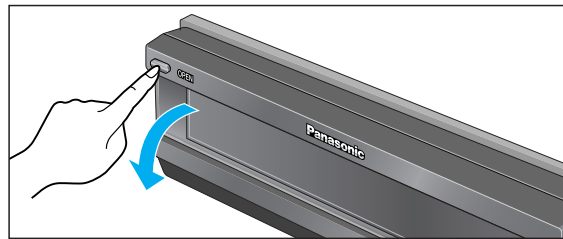


SDメモリーカードを使う

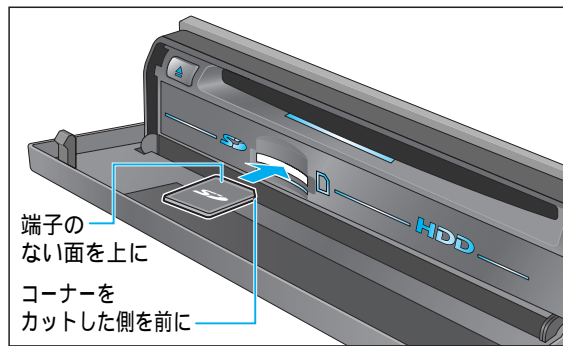
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。

SDメモリーカードを本機に入れる

1 ふたを開ける

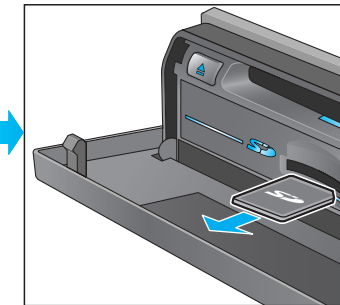
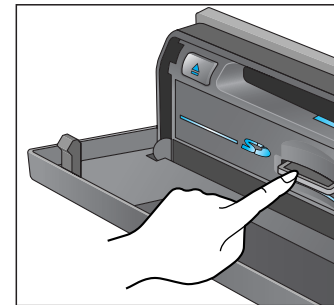


2 SDメモリーカードをまっすぐに奥まで挿入する



必ずふたを閉めてください。

取り出すには SDメモリーカードの中央部を押し



お知らせ

SDメモリーカードを抜き挿しするときは、本機の電源をOFFにすることをお奨めします。

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

現在地画面表示中にSDメモリーカードを挿入すると、メニュー画面「エンタメバンク」が自動的に表示されます。

SDメモリーカード(推奨品)

容量	品番(パナソニック製)
32 MB	: RP-SD032BL1A
64 MB	: RP-SD064BL1A
128 MB	: RP-SD128BL1A
256 MB	: RP-SDH256N1A
512 MB	: RP-SDH512N1A
1GB	: RP-SDH01GJ1A

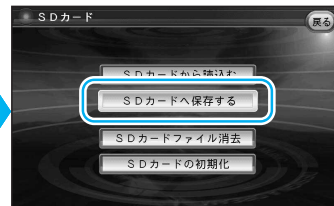
本機からSDメモリーカードにデータを保存する

1 メニュー画面「データ」から「SD」を選ぶ

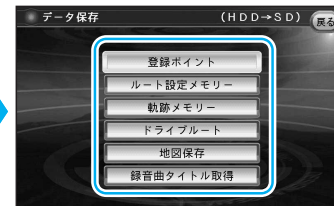


「SDメニュー画面」が表示されます。

2 「SDカードへ保存する」を選ぶ



3 保存する項目を選ぶ (※110ページ)



お知らせ

登録ポイント、ルート設定メモリー、走行軌跡メモリーは、下記の方法でも保存できます。

- 登録ポイント：
メニュー画面「データ」
- ルート設定メモリー：
メニュー画面「データ」
- 走行軌跡メモリー：
メニュー画面「データ」

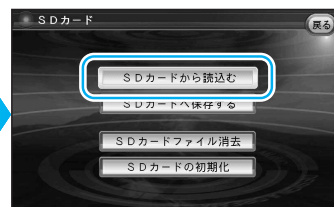
SDメモリーカードから本機にデータを読み込む

1 メニュー画面「データ」から「SD」を選ぶ

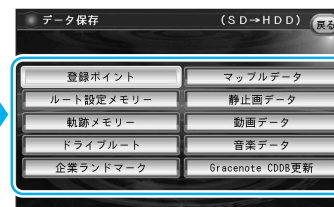


「SDメニュー画面」が表示されます。

2 「SDカードから読み込む」を選ぶ



3 読み込む項目を選ぶ (※112ページ)



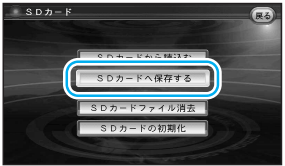
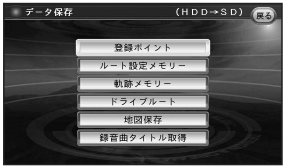
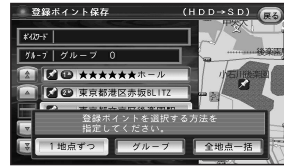
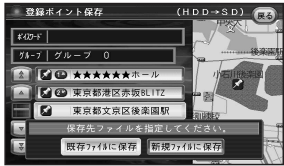

お知らせ

登録ポイント、ルート設定メモリー、走行軌跡メモリーは、下記の方法でも読み込めます。

- 登録ポイント：
メニュー画面「データ」
- ルート設定メモリー：
メニュー画面「データ」
- 走行軌跡メモリー：
メニュー画面「データ」

本機からSDメモリーカードにデータを保存する

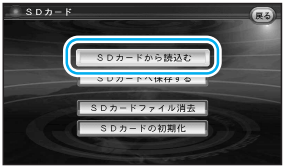
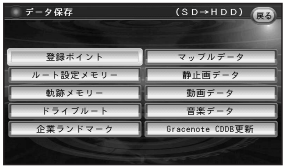

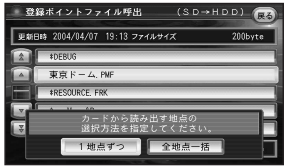

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。

項目		操作			備考					
<p>1</p>  <p>SDメニュー画面(※108ページ)からSDカードへ保存するを選ぶ。</p>		<p>2</p> 			<p>3</p> 		<p>4</p> 		<p>5</p> 	
登録ポイントを保存する	1地点	登録ポイント	1地点ずつ	新しいファイルを作る	新規ファイルに保存	ファイル名を入力し、完了	全角10文字(半角20文字)まで自動的に拡張子(PMF)が付きます。自宅やワンタッチ探索地点は、普通の登録ポイントとして保存されます。(自宅、ワンタッチ探索地点として保存されません。)			
	グループ		グループ	今あるファイルに追加	既存ファイルに保存	リストから地点ファイルを選ぶ。				
	全地点		全地点一括							
ルート設定メモリーを保存する		ルート設定メモリー	リストからルート設定メモリー		ファイル名を入力し、完了		全角10文字(半角20文字)まで自動的に拡張子(RMF)が付きます。			
走行軌跡メモリーを保存する		軌跡メモリー	リストから走行軌跡メモリー		ファイル名を入力し、完了		全角10文字(半角20文字)まで自動的に拡張子(SMF)が付きます。			
ドライブルートを保存する	1ルート	ドライブルート	1ルートずつ		ファイル名を入力し、完了		全角10文字(半角20文字)まで自動的に拡張子(DRS)が付きます。全ルート一括を選んだ場合、入力した名称のフォルダが作られ、その中にすべてのドライブルートが保存されます。各ドライブルートのファイル名は、自動的に出発地と目的地の名称が付きます。			
	全ルート		全ルート一括		フォルダ名を入力し、完了					
地図画面を保存する	パソコン用	地図保存	1画面		場所を選び、決定	ファイル名を入力し、完了	保存できる地図画面は、スタンダードマップとドライビングマップのみです。地図上のルート表示、登録ポイント、自転車マーク、VICISレベル3情報も画像として保存されます。(「1画面」時のみ)保存した地図をザウルスで見るときは、「フォトメモリー」で表示してください。(地図ビューアーで見ることができません。)1画面サイズ:全角10文字(半角20文字)までザウルスファイル:半角英数8文字まで			
	PDA用		ザウルス		場所を選び、決定	ファイル名を入力し、完了				
本機に録音した音楽データのアルバム情報を書き出す		録音曲タイトル取得	本機に録音した音楽データの中で名称が表示されなかったアルバム情報を書き出し、PCツールでアルバム名を検索できます。				自動的にアルバム情報が書き出されます。アルバム情報について、詳しくは「AV編」をご覧ください。			

SDメモリーカード 本機からSDメモリーカードにデータを保存する

SDメモリーカードから本機にデータを読み込む

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。

項目		操作		備考						
1  SDメニュー画面(☞108ページ)から「SDカードから読み込む」を選ぶ。		2  「登録ポイント」を選ぶ。		3  リストから登録ポイントのファイルを選ぶ。		4  「1地点ずつ」を選び、リストから地点を選ぶ。 「全地点一括」を選ぶ。		5  登録先のグループを選ぶ。		<p>すでに登録されているポイントを読み出すと、同じ地点に登録ポイントが複数あることになります。不要な場合は消去してください。</p> <p>呼び出す登録ポイントと本機の登録ポイントの合計が2000を超える場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。 消去のしかた(☞62ページ)</p>
登録ポイントを読み込む	1地点 全地点									
ルート設定メモリーを読み込む		「ルート設定メモリー」を選ぶ。		リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ。		/		ルート設定メモリーが本機に5件ある場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。(☞66ページ)		
走行軌跡メモリーを読み込む		「軌跡メモリー」を選ぶ。		リストから走行軌跡メモリーのファイルを選ぶ。				走行軌跡メモリーが本機に3件ある場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。(☞64ページ)		
ドライブルートを読み込む	1ルート 全ルート	「ドライブルート」を選ぶ。		「1ルートずつ」を選ぶ。 「全ルート一括」を選ぶ。		/		ドライブルートが本機に100件ある場合は呼び出せません。必要に応じて本機から消去してください。(☞68ページ) 全ルート一括で保存する場合、SDメモリーカードから保存するドライブルートと本機のドライブルートの合計が100件を超えた時点で保存を中止します。		
企業ランドマークを更新する		「企業ランドマーク」を選ぶ。		リストからランドマーク情報データを選ぶ。				弊社サイトからランドマーク情報データをダウンロードしてください。CN-HDX300D/CN-HDX730D/CN-HS400D用のランドマーク情報データを、本機で使うことはできません。地図上で更新されたランドマークは、検索データには反映されません。		
マップルデータを読み込む		「マップルデータ」を選ぶ。		リストからマップルデータを選ぶ。		/		パソコンでマップルデータを作成してください。		
静止画を読み込む		「静止画データ」を選ぶ。		/				/		
動画を読み込む		「動画データ」を選ぶ。								
音楽データを読み込む		「音楽データ」を選ぶ。		/		/				
CDDBのデータベースを更新する		「Gracenote CDDB更新」を選ぶ。								

静止画データ、動画データ、音楽データ、CDDB更新については、「AV編」をご覧ください。

マップルデータとは

市販のパソコンソフト「Super Mapple Digital(Ver.3以降)」(発売元:昭文社)を使ってウェブサイトからダウンロードした施設情報などを、カスタム情報交換ファイル(拡張子RCX)として保存(エクスポート)したものです。本機は、このデータをもとに施設を検索できます。

お知らせ

- 下記のようなマップルデータは、本機では読み込むことができません。
 - ・パスワードが設定されている。
 - ・容量が1.5 MB以上ある。
 - ・500以上のジャンル(フォルダ)がある。
 - ・1000件以上の施設情報が入っている。
- マップルデータ内の図形(直線・四角など)・アイコン・画像の情報は、本機に表示できません。マップルデータの作りかたなど、詳しくはSuper Mapple Digitalの取扱説明書をご覧ください。

データを消去・初期化する

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源または車のACCをOFFにしないでください。

ハードディスク内のファイルを消去する

- 1 メニュー画面 **データ** から **消去** を選ぶ
- 2 **HDDファイル消去** を選ぶ
- 3 ファイルの種類を選ぶ
- 4 消去したいファイル/フォルダを選ぶ
- 5 **決定** を選ぶ

ファイルが消去されます。
フォルダ内表示 を選ぶと、フォルダ内のファイルが表示されます。

SDメモリーカード内のファイルを消去する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

- 1 メニュー画面 **データ** から **消去** を選ぶ
- 2 **SDカードファイル消去** を選ぶ
- 3 消去したいファイルを選ぶ
- 4 **確認** を選ぶ

ファイルが消去されます。

お知らせ
登録ポイントの保存ファイルを消去すると、そのファイルの中に保存されていた登録ポイントはすべて消去されます。(登録ポイントごとには消去できません。)
メニュー画面 **データ** **SD** **SDカードファイル消去** を選んでも消去できます。

SDメモリーカードを初期化する

- 1 メニュー画面 **データ** から **消去** を選ぶ
- 2 **SDカードの初期化** を選ぶ
- 3 **確認** を選ぶ

初期化が完了します。

お知らせ
本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。そのときは、本機で初期化してから使用してください。初期化すると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。メニュー画面 **データ** **SD** **SDカードの初期化** を選んでも初期化できます。

消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。
消去・初期化は、十分確認したうえで行ってください。